

— 利息率変更のご案内 —

2026年度は、加入者様の積立金の残高に対し、0.6%の利息（年利）が付利されます。

当基金は2025年度、0.3%の利息を付利してまいりましたが、この度2025年10年国債応募者利回りの結果を受け、2026年度の利息を0.6%とすることとなりましたのでご案内申し上げます。利回り詳細は次ページをご覧ください。

【利息とは？】

加入者様の給付額へ付与される利回りを指します。

利息は月次で、前々月末日時点の仮想個人勘定残高（※1）に前月の月次の利息率（※2）を乗じた額が付利されます。

【利息率変更の時機】

・2026年4月

⇒2026年3月末日時点の仮想個人勘定残高に4月の（改定後の）月次利息率を乗じた額を5月に付利

（※1）積み立てた掛金と利息の累計額です。

（※2）月次の利息率は、0.04986%です。

2026年度において加入者等の仮想個人勘定残高に付利される利回りについて

1. 加入者等の仮想個人勘定残高に付利される利回り

当基金規約第44条の規定により、加入者および老齢給付金又は脱退一時金の支給を繰下げ中の者に係る仮想個人勘定残高は、指標利率により付利されることとなっています。

そしてこの指標利率は、事業年度ごとに、次の①と②のいずれか低い率（下限0.0%、上限5.0%）と定められています。

- ① その年の前5年間に発行された10年国債の応募者利回りの平均値
 - ② その年の前1年間に発行された10年国債の応募者利回りの平均値
- （①、②とも、0.1%未満の端数は切捨て）

2. 指標利率の推移

当基金設立以来の10年国債応募者利回りおよび指標利率等の推移は下表のとおりとなっています。

2018年度から2023年度までは指標利率が0.0%でありましたが、2024年度以降は下表指標利率により付利が行われております。更に昨今の金利の上昇傾向を受けて、**2026年度は0.6%の付利が行われます。**

また、仮に2026年1月～12月の10年国債応募者利回りが、2025年12月と同じ1.872%であったと仮定すると、2026年度の指標利率は0.9%と推計されます。

10年国債応募者利回りおよび指標利率等の推移

歴年	10年国債応募者利回り（端数処理前）（%）			年度	指標利率（%）
	1年平均	5年平均	いずれか低い率		
2017	0.061	0.339	0.061	2018	0.0
2018	0.082	0.211	0.082	2019	0.0
2019	-0.090	0.080	-0.090	2020	0.0
2020	0.005	0.005	0.005	2021	0.0
2021	0.065	0.025	0.025	2022	0.0
2022	0.211	0.055	0.055	2023	0.0
2023	0.571	0.152	0.152	2024	0.1
2024	0.883	0.347	0.347	2025	0.3
2025	1.434	0.633	0.633	2026	0.6
(注)2026	1.872	0.994	0.994	2027	0.9

(注) 2026年の国債利回り、2027年度の指標利率は、2026年の国債利回りを2025年12月と同じと仮定した推計値です。

以上